



小学校高学年《5・6年生》のみなさんへ

冬休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2014年版]

	書名 作者名 出版社	内容
絵本	「紅玉」  後藤 竜二 文 高田 三郎 絵 新日本出版	りんごの季節になると父は、きまってぼくらにおなじ話を語り聞かせました。りんご畑がおそわれ、手当たりしだいにりんごをもぎとってさわいでいたのは、川向こうの炭こうで働かされていた朝鮮(ちょうせん)と中国の人びとの群れでした。
絵本	「綱渡りの男」  モーディカイ・ガースティン 作 川本 三郎 訳 小峰書店	今はない、世界貿易センターのツインタワーの地上400mで綱渡りをしたフランス人綱渡り師、フィリップ・プティの人々をおどろきとよこびでわかせた実話をもとにしています。
絵本	「雪窓」  安房 直子 作 山本 孝 絵 偕成社	「三角のふるふるっとしたやつください」雪のふるとても寒い夜、屋台にきた厚いコートのお客は言いました。山のふもとのおでんの屋台「雪窓」には、ときおりふしぎなお客がくるそうです。今夜もちょうちんがとまり、店がひらくと…。
図書	『「あの日」、そしてこれから』  高橋 邦典 写真・文 ポプラ社	東日本大震災から1年。がれきがのこったままの土地は空き地となり、ひなん所にあふれていた人々の多くは仮設住宅に住んでいました。この先、住む家はどうなるのか？町は復興できるのか？ひさい地の人々の「言葉」を写真と共に伝えています。
図書	「遠野ものがたり」  宗任 雅子 作 森田 幸子 絵 PHP研究所	不思議な出来事が、口から口へと伝えられた「みちのく」のものがたりの世界へ…。柳田国男(やなぎたくにお)の代表作「遠野物語」からこわくて面白くて印象的な7話選ばれています。

	書名 作者名 出版社	内容
図書	「ひとしずくの水」  ウォルター・ウィック 作 林田 康一 訳 あすなる書房	これからひとしずくの水といっしょに旅をしてみませんか。雲のしずく、雨のしずく、雪を作るしずく…。ひとしずくの水の終わりのない旅から自然のおもしろさ、科学的なものの見方を知ることができます。
図書	「百枚のドレス」  エレナー・エステイス 作 ルイス・スロボドキン 絵 石井 桃子 訳 岩波書店	いつも同じ服を着ているワンダが「あたし、ドレスを100まい持ってる」と言っても、だれも信じませんでした。どんなところでも、どんな人にも起こりうる差別の問題を、むずかしい言葉を使わずにえがいた作品です。
図書	「ぼくらは、ふしぎの山探検隊」  三輪 裕子 作 水上 みのり 絵 あかね書房	冬休みに、雪国体験始めました！雪合戦やイグルー作り、まきストーブでの料理、冬だけあらわれるという「ニョロニョロ」見物！？山そうで雪国くらしを思いっきり楽しむ子どもたちの物語です。
図書	「竜退治の騎士になる方法」  岡田 淳 文・絵 偕成社	その人は、ジェラルドと名のり「おれは竜退治の騎士やねん」と関西弁で言う、どうみても…日本人でした。「夢」さえすてなければ、かならずせきはおきる？タぐれの学校でおこったふしぎな事件です。
図書	「林業少年」  堀米 薫 作 スカイ エマ 絵 新日本出版	代々続く山持ちの大沢家の長男・喜樹(きじゅ)は、祖父・庄蔵(しょうぞう)の期待を一身に受けていました。家族から「干物(ひもの)」とかげ口をたたかれる庄蔵ですが、百年杉を切りたおす時は「勝負師」に変身します。そのすがたにあっとうされた喜樹は…。